

シドニー日本クラブ
第 473 号

JCS だより

7月号
2025



7月6日(日)は JCS フェイトに集合！

JCS日本語学校三校が「こどもの日」と「母の日」の行事

親睦の会◎バイクおばちゃん健在 第二話

キネマ倶楽部◎Spirit World

秋のことわり◎シドニーで働くこと

翔け！マイグラント◎テキストタイプ-文章形式(6)Exposition

今月は参議院議員選挙の在外投票があります

理事会から

●2025年6月定例理事会 6月4日(水)7:00pm-9:00pm(対面とzoom)

渡部会長、コストロ副会長、水越副会長、リヒター会計担当理事、齊藤理事、多田監事、林専門理事、マーン専門理事、松隈事務局長、新野、神田領事

欠席:チョーカー相談役、ホジュキンソン理事、阿部理事、小柳専門理事、近藤専門理事

●会員世帯数:346世帯(一般63世帯・学校283世帯) ●次回理事会:7月2日(水)

◆総領事館からの連絡

神田領事から以下の項目について説明があった。(詳細は本誌11ページ「総領事館からのお知らせ」参照。)

- ①電子化した証明書(e-証明書)の発給開始
- ②戸籍のフリガナの記載について
- ③在外選挙人名簿への登録について

◆JCSフェイトについて

7月6日(日)11時~15時。会場オーバンピクニックエリア
参加理事:チョーカー、渡部、水越、リヒター、林、斎藤、多田、マーン、松隈、阿部(保留)

- 司会:マーン、斎藤
- プログラム、出演者の担当:マーン/音響担当:多田
- ポスター担当:水越/○紙芝居担当:親睦の会
- 玉入れ:ダンドラス校/○綱引き:エッジクリフ校
- JCSの出店:ソーセージズル、飲み物(お茶も用意)
担当:リヒター、松隈(セットで\$5、ソーセージズル\$3.5、飲み物\$2.5) /ダンドラス校:豚汁とパン販売/シティ校:射的と金魚すくい/エッジクリフ校:クレープとチョコバナナ
- 7月4日(金)4:00pmに必要機材を倉庫から搬出する

◆戦後80周年記念イベント「Pass the Baton」について

日時:8月16日(土)13時~15時

会場:NSW Teachers Federation Conference Centre

○当日10:00に現地集合:リヒター、多田、マーン、斎藤、林、松隈/補習校終了後:渡部、水越、コストロ

- ・引き続き寄付のお願いを継続する
- ・ボランティア用のTシャツを準備する
- ・7月3日(木)に会場下見予定

◆年次総会について

日時:8月23日3時~4時

場所:ドガティセンター、チャッツウッド

○新理事候補に打診をして、役員候補をまとめる

◆学校関係

●シティ校:15クラス、生徒数204名、136世帯

二学期2週目に毎年恒例の鯉のぼりと一緒にクラス写真撮影を行いました。毎年撮影するので子ども達の成長が感じられる写真となっています。3週目には、「お買い物市」を開催しました。休み時間に子ども達が日本語でクッキーやカップケーキ、お菓子やパン、ジュースを購入し、とてもうれしそうに食べていました。保護者からご寄付いただいた文具や本の販売もあり、子ども達は、バッグいっぱいにしてお買い物を楽しんでいました。販売を担当してくれた真鯛組の生徒は、日本語でセールストークをしつつ、生徒達に寄り添って販売をしてくれている姿に感動しました。かんばん組の生徒は、1番下のえび組のバディとして活躍してくれました。かんばん



組の生徒は、えび組の生徒の目線に体がかがめて話し、中には、生徒のカバンを持ち、はぐれないように手を繋いで歩く姿も見られ、とても感激しました。来年もぜひ企画をしたいと思います。4週目には、保護者会を開催して意見交換ができ、とても有意義な保護者会となりました。引き続きご協力をいただき学校づくりを向上していきたいと思います。6月1日にFederation Community Language schools 主催の『Extravaganza』がタウンホールで開催されシティ校のソーラン隊が素敵なパフォーマンスを披露し盛大な拍手をいただきました。フェイトでもパフォーマンスをしますのご期待ください!

●ダンドラス校:11クラス、生徒数143名、97世帯

二学期初日がオンライン授業となり、最終日も現地校の校舎使用によりオンラインの予定のため、対面授業は7週のみとなります。少し遅れての恒例このぼりお披露目、新しい手形を追加した生徒さんたちでの記念撮影も行いました。年次総会では保護者から運営側への不満も多く出され、議題の送付遅れなどから1週間後の決議投票を行うことになりました。6月に入り、授業参観も1週を残すのみで、あっという間に運動会となりそうです。6月14日に運動会(予備日は21日)を行い、8週目に終業式、最終日にオンライン授業という変則の予定なので、とても短く感じますが、スクールホリデーから現地校の建設作業が始まるため、運動会を二学期にすることで正解だったとほっとしています。運動会を無事に終わらせて学期休み中のフェイトについても楽しいイベントになるよう頑張っていきたいと思っています。

●エッジクリフ校:5クラス、生徒数57名、43世帯

二学期も前半が終わり、6月の4週の授業を残すのみとなりました。始業日(5月3日)は、こどもの日の行事に始まり、翌週が母の日、6月14日が父の日で、最終日の28日は毎年恒例の七夕の行事と、日本の行事が続きます。現在、学校では七夕の行事のために笹の確保に取り組んでいます。毎年、子どもたちは短冊に願いを書いて笹につけて七夕を祝います。最終日には全校集会を行って10周年を祝います。そのために校歌の練習に子どもたちが取り組んでいます。生徒への記念品は、エッジクリフ校のロゴ入り傘とクリアファイルです。また、7月6日(日)のJCSフェイトに向けた準備も始めたところです。

2025年 シドニー日本クラブのイベント

7月



JCSフェイト

日時:7月6日(日)11時~15時

会場:Auburn Community Picnic Area

内容:JCS本部や日本語学校三校の出店のほか、会員の方や一般の店舗のほか、金魚すくい、射的のゲーム、パフォーマンスと盛りだくさん!



8月



シドニー日本クラブ年次総会

日時:8月23日(土)15時~16時

会場:Dougherty Community Centre, Chatswood

年次総会では、事業報告と事業計画、決算報告と予算案の審議と承認を行います。今年は役員改選の年です。自薦・他薦の役員候補を期待しています。



8月



戦後80周年記念イベント

日時:8月16日(土)13時~15時

会場:NSW Teachers Federation Conference Centre

内容:広島在住の被爆者 小倉桂子(写真)さんによる講演会と、写真展示、折り紙ワークショップなど。

9月



チャッツウッドで日本の祭り

日時:9月14日(日)11時~18時

会場:Chatswood Mall, Chatswood

今年もシドニー北部チャッツウッドで日本の祭りを開催し、祭りを通じて日本文化を紹介します。

11月



シドニー日本クラブ忘年会

日時:11月23日(日) 会場:(未定)

昨年は5年ぶりに開催となった日本クラブの忘年会。今年も11月に開催を予定しています。ラッフル抽選や、トリビアクイズで大いに楽しみましょう!



12月



シドニーの日本の祭り

日時:12月7日(日)11時~18時

会場:Wentworth Park Sporting Complex

昨年、5年ぶりの開催となったシドニーの日本の祭りが、今年も12月に開催します。JCS後援イベントです。

シドニー日本クラブの年次総会は、8月23日(土)に開催

日時:8月23日(土) 15時~16時(予定)

場所:Dougherty Community Centre

7 Victor Street, Chatswood

2025/26年度のJCS年次総会を、8月23日(土)に開催します。是非、会員のみなさまのご出席をお願い致します。

欠席される方には委任状の用意もあります。事前に提出をお願い致します。(委任状はサイトから)

総会資料は、本誌8月号とJCSのサイトに掲載しますので、必ず目を通されるよう、お願い致します。



年次総会では、事業報告と事業計画(案)、決算報告と予算(案)の審議と承認を行います。

■年次総会式次第

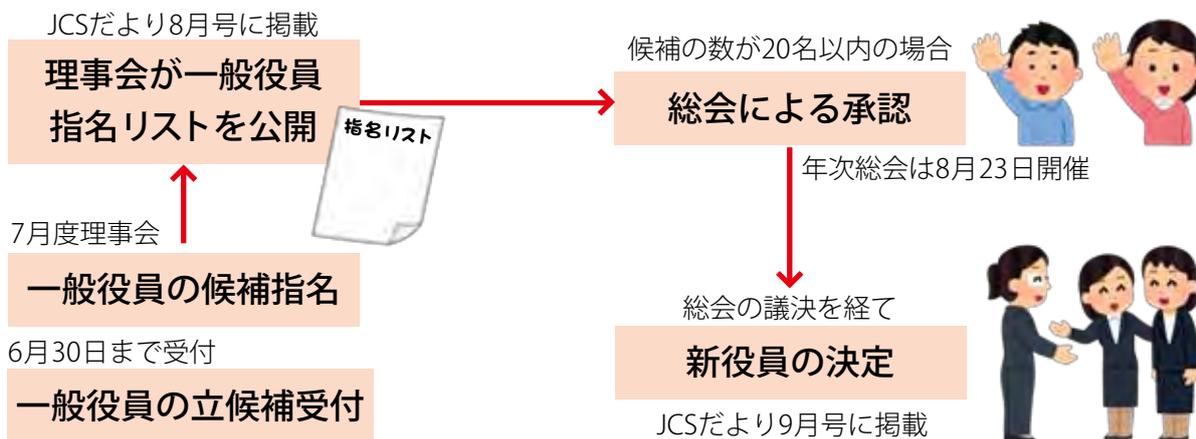
- 第1号議案 2024/25年度事業報告
- 第2号議案 2024/25年度収支決算報告
- 第3号議案 2025/26年度事業計画(案)
- 第4号議案 2025/26年度予算(案)
- 第5号議案 2025/26-26/27年度役員承認
質疑応答

■次年度役員候補(予定)

- 渡部 重信(現)
 - 阿部 直子(現)
 - 斉藤 なお子(現)
 - Hodgkinson 恭子(現)
 - 堀場 健太(新)
 - 林 さゆり(親睦の会会長専門理事)
 - Costello 久恵(シティ校代表専門理事)
 - 小柳 淳子(ダンス校代表専門理事)
 - 水越 有史郎(エッジクリフ校代表専門理事)
 - Murn 薫(編集委員会編集長専門理事)
 - 松隈 由紀子(事務局長)
 - Richter 幸子(会計)
 - 岩佐 いずみ(会計監査)
 - 多田 将祐(会計監査)
 - Chalker 和子(相談役)
- ※専門理事は各部会が選出し、事務局長・会計・会計監査・相談役は理事会による指名のため、役員改選の対象外です。

今年は役員改選の年です。

シドニー日本クラブの役員任期は2年間です。そのため2年に一度、役員改選があります。JCSの会則第17条(理事会の構成と役員)に、役員は「会則第18条に基づいて本クラブの年次総会にて承認される。」とあります。新年度の年次総会は、8月23日(土)の日程で、チャッツウッドのドカティセンターで行います。新役員の承認のほか、事業報告と計画、決算報告と予算案などを討議します。会則第18条(役員を選出)に従い、次期役員の立候補受け付けと、役員選出及び承認の手続きを説明します。





Auburn Community Picnic Area

7月6日(日)
11am - 3pm

食べ物屋台

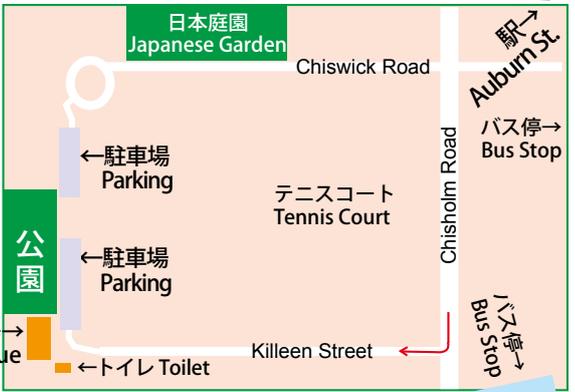
- ソーセージシズル ●お弁当
- クレープ ●おにぎり ●菓子パン ●お菓子
- レモネード ●チョコバナナ
- 豚汁……などなど!

縁日

- 射的 ●金魚すくい
- 紙芝居

スケジュール

- 11:00 開会の辞 (渡部会長)
- 11:10 - 12:20 出演者パフォーマンス
- (12:20 - 12:45 お昼休憩)
- 12:45 - 13:40 出演者パフォーマンス
- (13:40 - 13:45 機材移動・準備)
- 13:50 - 14:05 紙芝居
- 14:05 - 14:25 玉入れ (低学年・高学年)
- 14:30 - 14:50 綱引き (低学年・高学年・大人)
- 14:45 閉会の辞



Japan Club of Sydney
 Mobile: 0421-776-052 Email: jcs@japanclubofsydney.org
www.japanclubofsydney.org

フェイトには
送迎バスはありません!
Auburn 駅からのバスは
909 番と 911 番です。

親睦の会 だより

会員
募集

シドニー日本クラブ会員の親睦と交流の集いです。和やかな雰囲気の中、和食弁当を食べながらの情報交換後には、様々な趣向を凝らした内容で楽しんでいます。遠足や野外活動も行っています。

JCSシドニー日本クラブの会員でしたら入会金は不要。年齢・性別・国籍は問いません。ビジターも大歓迎です。新しい輪を広げましょう。お気軽にご参加ください。

親睦の会役員 会長：林さゆり、副会長：ピアス康子、会計：加藤真理、事務局長：ピアス康子
ボランティア：カーター洋子、斎藤なお子、竹内美佐子、橋本克子、ヨハンソン治子（五十音順）

【JCSフェイト】

ピクニック会場には、食べ物や小物などの出店が並びます。親睦の会では各種お弁当などを販売します。

野外での踊りやフラダンス、子供達によるパフォーマンス、玉入れや綱引き、金魚・ヨーヨーすくいなどのアクティビティも満喫しましょう。

■日時：2025年7月6日(日)11時～午後3時

■会場：オーバン・ボタニックガーデン・ピクニック場

Auburn Botanic Gardens Community Picnic Area
(住所：Killeen Street, Auburn)

■会費：なし

■車の場合：車で向かわれる方は、Chiswick Roadからでも、Killeen Streetから入っても、路上無料駐車場が利用できます。

■電車の場合：オーバン(Auburn)駅で下車して下さい。ピクニック場まで徒歩やバスで行くには大変な親睦の会会員には、オーバン駅から会場までのタクシー代を親睦の会でお支払いしますので、前もって林さゆり会長までメールでお知らせ下さいますようお願いいたします。

【お知らせ】

■8月は「年次総会」を開催します。

日時：8月9日(土)12:00～14:15

会場：ドガティセンター(チャッツウッド)

今年は、役員改選の年です。新会長・役員になって下さる方は、林さゆり会長まで、メールでご連絡下さいますようお願いいたします。



「バイクおばちゃん健在 第二話」

我々にはなかなか経験することができないお話を前月号でして下さったピアス康子さんに、今月も引き続きお話を伺うことができました。

■その日の天候によって、バイクの運転の仕方もお気分も違うのですね。

→はい、ツーリング2日目も雨でした。でもヘアピンが続く山道を終え、一般道に出ると青空が顔を出し、私の心も明るくなりました。

■天候が良く、交通量も少ない広大な野原での走行は、どれ位のスピードを出すのですか。

→仲間の男性らのバイクは大型で、時速200kmは軽く出ます。でも私のバイクは250ccと小さく最高速度は130kmぐらいまでしか出ませんので、どんどん置いて抜かれ、ついには最後尾になってしまいました。

■景色の良い清々しい道を飛ばしたくなるお気持ちは、私にも分かる気がします。

→因みに先頭のグループリーダーは、70歳くらいのリタイアした元警察官で、日本でいう白バイに乗っていた人です。その人が200kmも出しちゃうんですから笑っちゃいますよね。スピード違反！

■追い抜かれて、最後尾での走行に不安はないですか。

→とても楽しい気分で爽快に走っていましたが、バイクの具合が悪くなり、いくらアクセルを回してもパワーを失ってしまい、ついにはバイクが止まってしまいました。

■それは大変でしたね。どうなされたのですか。

→前を走っていた男性が、私がやってこないことを心配し、Uターンして戻って来てくれました。これぞバイクの友、comraderyです！原因は、なんとガス欠だったのです。私のバイクにはガソリンの残量メーターが付いてないので、ガソリンを満タンにした時に走行距離のメーターを0にするのです。普通で走って行けばまだまだ走っていた筈なのですが、130kmのスピードで走っていたので余計にガソリンを喰ってしまったのです。私のバイクにはガス欠になった時に捻るリザーブというコックが付いているのでこれを捻り、エンジンがかかりました。

■素晴らしい友情の中、エンジンがかかって良かったですね。

→その後は2人でゆっくり走って次の町へ行き、ガソリンスタンドが見えた時にはホッとして体の力が抜けそうでした。やれやれ、バイクの旅は山あり谷あり笑いありです。

■そうですね。その時の康子さんの顔が浮かびます。沢山の思い出が残るバイクの旅ですね。またお話を伺えるのを楽しみにしています。ありがとうございました。

(聞き手：林さゆり 写真提供：ピアス康子)

JCSのクラブライフ



シドニーソーラン踊り隊

毎週土曜日に小学校の体育館で練習をしています。

私たちの踊りが少しでも日豪文化交流に結びつくようにと様々なイベントで踊ります。一緒に踊りたい方、大歓迎！お気軽に練習にご参加ください。

練習日：毎週土曜日2時～3時

場所：Cammeray Public School (Palmer Street, Cammeray)

お問い合わせは、Email: jcs.soran@gmail.com まで。

<http://sydneySORAN.wix.com/dancetroupe>



JCSフラアロハ・ハワイアングループ

JCS Hula Aloha Hawaiian Groupは、明るく楽しく美しく、生き生きと生きるをモットーに踊っています。

楽しく踊って元気になりませんか？

ご興味のある方、先ずはご連絡下さい。

見学歓迎。年齢は問いません。

練習日：毎週火曜日午前11時～12時30分

場所：Dougherty Community Centre, Chatswood

お問い合わせ：e-mail: jcshulaloah@gmail.com Ayaまで



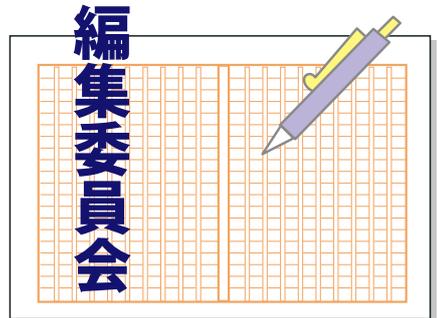
JCSソフトボール部

ソフトボール大会は毎年5月と11月の2回開催しています。2023年春季大会3位、2024年秋季大会2位、春季大会優勝！

JCSソフトボール部では女性選手を急募中です！一緒に優勝目指しませんか？家族で応援に来ませんか？興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール：adasada@hotmail.com または、

電話：0402-048-570 (ソフトボール部部长 さだのり 安達定儀)



編集委員会

シドニー日本クラブの会報誌「JCSだより」を編集しています。会員からの投稿をお待ちしています。

また、誌面作りに興味のある方、一緒に会報誌を作りませんか？

興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール：k.murn@jcs.org.au (JCSだより編集長 マーン薫)



教育支援委員会

シドニー日本クラブの日本語学校三校の運営に関する支援を行っています。その他、継承日本語教育についてのセミナー活動なども行っています。

お問い合わせは、以下までお願いします。

メール：jcs@japanclubofsydney.org または、

電話：0421-776-052 (JCS事務局)

寒さに負けず元気いっぱい！

2学期はイベント目白押し。3週目は「お買い物市」を開催。日本語を使ってお買い物体験をする毎年大人気のイベントです。保護者からご寄付頂いた文房具・本と、スナック・ジュース・パンの販売、保護者有志の方の手作りクッキーやカップケーキもイベントに華を添えてくれました。最年長クラスが販売を行い、最年少クラスのサポートとして高学年の生徒たちがお買い物のお手伝いをしてくれました。「なにがほしい？」「これはいくらですか？」などのやり取りがたくさん見られました。日本語で頑張ってやりとりをしながら買ったお菓子やジュースの味は格別だったのではないのでしょうか？普段使用することが少なくなってきた現金の計算や取り扱いもよい学びの機会になったのではないかと思います。

6週目には授業参観を実施。多くのご父兄にご参加いただき学校の様子をご覧いただきました。ちょっぴり緊張しつつも嬉しそうな子どもたちの笑顔が印象的な一日となりました。

最後に、本校のソーラン隊が6月1日にタウンホールで行われたCLS Language School Extravaganzaに出演してきました。ちょっぴり緊張していた子どもたちでしたが、堂々としたパフォーマンスを披露し、たくさん拍手をいただくことができました。



クラス紹介 サーモン組



サーモン組には、1年生から3年生までの子どもたち12名(女の子5人、男の子7人)が在籍しています。学年は違っても、みんなで楽しくにぎやかに過ごしています。今年度は新しく1人のお友だちが仲間入りしました。すでに顔なじみの子がいたこともあり、すぐに打ち解けて今ではすっかりクラスの一員です。今年から小学部に上がって、最初は時間割に戸惑う様子もありましたが、今では朝の支度や授業の流れにも慣れて、落ち着いて過ごせるようになってきました。

今年度は1年生の上の教科書を使いながら、ひらがな・カタカナ・簡単な漢字を覚えたり、自分で文を作ったりする練習をしています。教科書の挿絵を見ながら「なにがありますか？」と聞くと、「窓が6こあります」「体操の服があります」と、よく見て細かいところまで答えてくれる子もいて、感心させられます。「～が…する」の文を作る練習

では、みんなでジェスチャーゲームを楽しみました。前に出て動きをする子も、それを見る子もニコニコしながら、「〇〇ちゃんが泳いでる！」「〇〇くんが手をあげる」等、元気に答えてくれました。また「なんでもバスケット」では、自分で日本語の質問を考えて言うことにもチャレンジしました。「黒い服を着ている子」「短いズボンをはいている子」など、うまく言葉にして伝えることができ、しっかり聞いて動くこともできていました。教科書だけでなく、季節の行事に合わせた読み聞かせ、工作、ゲームを取り入れ、子どもたちが楽しく日本語や日本文化に触れられる時間を大切にしています。

気がつけば、あっという間に半年が過ぎました。来年の進級に向けて、これからも日々の授業を大切にしながら、子どもたちと一緒にゆっくり成長していけたらと思います。

(担任: 吉田結香)

クラス紹介うなぎ組



Y4からY10までの生徒14名のとても活気あふれるクラスです。ハイスクーラー達がほとんどなのでやる時はやる、自立してしっかりと取り組んでくれますが、それでもまだこどもっぽさも残っている彼らとどんな話ができるか毎週楽しみでなりません。一年を通して四年上の教科書学習をしていますが、耳なじみのない漢字が増えてきてかなり苦戦している生徒もいます。ただ、漢字が得意な生徒もいれば、話す事、本読み、作文を書くのが得意な生徒と様々です。自分なりに一生懸命日本語と向き合っている姿がとても頼もしく思います。不得意なところにも目は向けますが、できるだけ本人のスキルが高いものにフォーカスを当て、伸ばせるよう指導を心がけています。作文を書く宿題を多く出しており、先日のイベント「お買い物市」について書いたのですが、自分の買ったものや感想だけではなく、なぜこのイベントが行えるのかを考え、だれがどんな準備をしてくれるのか、アレルギーある人や欲しいものが無かった時は、自分がどう動けば買えるようになるか、など一歩二歩踏み込んだ内容を書いてくれました。とても良く書けていたので、まとめて学校に報告する予定です。自分の思いや考えを日本語で充分に伝えることができたので、来学期のスピーチ発表会で立派なスピーチが聞けると思うと楽しみでなりません。

(担任: 右近春香)



JCS日本語学校ダングス校 JCS Japanese School Dundas

学校 Dundas Public School (85 Kissing Point Road, Dundas NSW 2117)

連絡先 PO Box 1072, Dundas, NSW 2117 授業 毎週土曜日/9:30~12:15

Email jcs-jpschdundas@live.com Web http://dundas.japanclubofsydney.org/index.html

イベントづくりの2学期

毎年恒例の鯉のぼりのお披露目で始まった2学期もすでに半分が過ぎ、各クラスで授業参観が行われました。2学期後半には、いつも3学期に開催されていた運動会が前倒して行われる予定です。組分けも発表され、チアリーダーの練習をするクラスもあり、着々と準備が進められています。また、学期の最終日には今学期2度目のオンライン授業が控えており、慌ただしい土曜日が続きそうです。すっかり季節も変わり一気に寒さを感じる今日この頃ですが、登校する子供たちは元気いっぱいの笑顔で、寒さを吹き飛ばしてくれます！

クラス紹介 太陽組

(担任:三奈木美緒先生・タックス綾加先生)



鯉のぼり:今年入学・編入した生徒22名分の手形が新しい鱗として加わり、また一段と立派になってお目見えしました。

今年の太陽組は、女の子11名、男の子7名の18名の一番幼少のクラスです。人数の多いクラスですが、とてもやる気があって、1学期でぐんぐんと平仮名を読んだり、書くのが上手になっています。初めての日本語学校、しかも毎週土曜日なので、初めは疲れて集中力が持たなかった生徒もいましたが、週を重ねていくうちに段々と笑顔が多くなり、お友達もできて、日本語での会話も楽しんでる姿が見られます。授業は、1時間目は集中力があるうちに平仮名の書きの練習をして、2時間目は学期ごとに計画した授業を取り入れながら、ゲーム、絵本、パネルシアターを使って楽しく日本語を使う勉強をしています。3時間目は基本的にはクラフトの時間ですが、3学期は外遊びを取り入れて、「だるまさんが転んだ」「はないちもんめ」など日本でお馴染みの遊びを取り入れて、生きた日本語を使って学んでいきます。日本語学校ならではの行事を通して、日本の文化を知り、興味が持てる環境づくりをしています。太陽組のモットーは、「日本語を楽しく学ぶ」ことなので、「日本語学校って楽しいところ」と思ってもらえるように、授業内容も工夫しています。2人担任なので、2人のいいところを出し合いながら、常に連絡をとって、生徒にとってより良い環境が作れるように日々試行錯誤しながら進めています。アシスタントのまきこ先生が毎週子供達について下さるので、とても目が



←初めてのオンライン授業



はらぺこあむしのクラフト→

行き届いてスムーズに授業が進んでいます。保護者の方もとても協力的で助かっています。これからもよろしくお願いします。

今回のインタビューは「太陽組の授業で一番楽しいことはなんですか？それはどうしてですか？」です。

せんと君:平仮名をなぞるレース。急いで書くから。

りょうや君:平仮名シート。日本語を書くのが好きだから。

けんと君:工作。色々作るのが楽しいから。

はなちゃん:全部楽しい。楽しいから。はな、美緒先生、綾加先生大好き。

みえこちゃん:パラシュート(シーツ遊び)、字をなぞる練習。みんなでできて楽しい、採点で花丸がもらえたら嬉しいから。

みなみちゃん:赤い大きな玉を転がした事。みんなで先生のところの転がしたから。

えみりあちゃん:シーツ遊びが楽しいから好き。シーツの色も虹色で可愛いから。

みらんちゃん:あいうえおの歌を歌う事。先生と一緒に歌うから。

ひまりちゃん:カレーライスを作って食べた事。ほんとは食べてないけど、美味しそうだったから。

さらちゃん:やおやのお店ゲーム。面白いから。

えまちゃん:はなちゃんとえみちゃんとお友達になった事。

はると君:お絵描き。楽しいから。

あいき君:迷路とハサミやのりを使ったりする工作と、布の下でみんなで遊ぶこと。楽しくてだーいすきだから！

けん君:綾加先生、まき子先生好き！日本語学校大好き！日本語学校楽しい！

きみこちゃん:平仮名を書くのが楽しい。平仮名が好きだから。

ありさちゃん:書くもの、「あいうえお」のお勉強するのが大好き。お友達のえみりあちゃん、さらちゃんと書くのが大好きだから。

るなちゃん:リズムに乗ってあるある！ないない！とクイズに答えていく事が一番楽しいです。

(担任:タックス綾加)



JCS日本語学校エッジクリフ校 JCS Japanese School Edgecliff

学校 Ascham School (188 New South Head Road, Edgecliff NSW 2027)

連絡先 PO Box 1171, Potts Point NSW 1335 電話 0413-430-726 (授業日13:30-17:00) 授業 毎週土曜日 / 14:00~16:35

Email jcs.edgecliff@gmail.com Web <http://edgecliff.japanclubofsydney.org>

子どもの成長を一緒に見守る

二学期第7週目は授業参観が行われました。お父さん、お母さんに自分が授業を受ける姿を後ろから見つめられるのはやはり緊張するのでしょうか…。いつもに比べ静まり返った教室で、生徒達は真剣に先生のお話を聞いていました。1週間に一度しか会わない運営委員がいつも思うことは、子どもの成長はあっという間ということです。毎日、側で子どもの成長を見ている家族はどうなのでしょう。授業参観で日本語の力が伸びているのを感じてくれているのであれば良いと思います。子どもの成長を見守る時間や形は異なりますが、エッジクリフ校の子ども達が様々な方向で素晴らしい成長を見せてくれるのを願う気持ちは同じだと思います。



クラス紹介 つばき組



今年のつばき組は、映像や音声の日本語に重点を置いています。季節の行事や読みものに関連した動画を授業で鑑賞しながら、質問に答えたり、内容を図に表したりします。普段はにぎやかな生徒も、集中して言葉を聞き取ろうとしている姿が見られます。また、動画を見て聞いて書くだけでなく、新しい発見や驚いたことなどについて活発な議論もしているので、5分から10分の短い動画でも、じっくりと時間をかけて楽しく学べます。

また、宿題では、毎週自然科学に関する読みものを読んでいます。メインの本文はひらがなで書かれていますが、内容を理解するとともに、文中のどの部分にどの漢字を使うか考えています。さらに、本文に続く雑学知識ページを読んでクイズを作っています。読みものからの知識だけでなく、学校で学んだことや家族と一緒に検索した情報などをもとに作ってくれるので、毎週とても興味深いクイズがたくさんできます。教室では、それぞれが個別に持つホワイトボードを使って漢字を確認したり、作ってきたクイズを発表したりします。答えを当てられるか全員大騒ぎで、とても盛り上がる活動になっています。

時には、日本語でルールを理解し、会話することができる外遊びや室内ゲームも取り入れています。いつも笑いの絶えない、楽しいつばき組の学習風景です。

(担任: 久保雅子)

総領事館からのお知らせ

※在シドニー日本総領事館からのメールマガジンの抜粋です。総領事館からメールマガジンが発信されていますので、こまめに最新情報を得るようにしてください。

1. 領事情報

(1) 電子化した証明書(e-証明書)の発給開始

当館で発給している証明書はこれまでオンライン申請又は窓口申請の何れの場合でも紙媒体の証明書を窓口で交付していました。しかし、5月27日以降に在留証明をオンラインで申請する場合は、これまでどおり紙媒体の証明書を窓口で受け取るか、電子化した証明書(e-証明書)をオンラインで受け取るか、いずれかを選択することが可能になりました。これにより、e-証明書を選択した場合は、申請者は在外公館の窓口にも一度も行くことなく証明書を受け取ることが可能となりましたので、ご利用ください。詳細は以下のリンクからご確認ください。

https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/document/japanese/consul/e-Shomei_online.pdf

(2) 戸籍のフリガナの記載

戸籍法の一部改正を含む「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律」(以下「改正法」)が本年5月26日に施行されました。これまで氏名のフリガナは戸籍上公証されていませんでしたが、この改正法の施行により、戸籍の記載事項に、新たに氏名のフリガナが追加されることになりました。詳細は以下のリンクからご確認ください。

https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/consul_koseki_furigana.html

2. 治安・安全情報

【偽ショッピングサイト・詐欺サイト対策】

偽ショッピングサイトや詐欺サイトはインターネットショッピング等に係る詐欺を目的としており、商品の注文・代金の振込を受けた上で、商品を発送しない又は偽物の商品を発送するなどの手口があります。

<事例1> インターネットで欲しい商品を検索していると、安く販売しているショッピングサイトを発見したので商品を注文したところ、メールで代金の振込先口座を指定された。案内に従い代金を振り込んだが、到着予定日を過ぎても商品が届かない。メールで問い合わせたが、返信がなく、メールアドレス以外の連絡先の表示がない。

<事例2> ○○ショップというネットショップに本物とうたっているブランドバッグが出品されていたので、注文して代金を振り込んだが、届いたのは偽物だった。

<事例3> 会社の住所や電話番号が、見ず知らずの通販サイトの運営会社として掲載され、商品が届かないなどの全く身に覚えのない苦情の電話が入って困っている。

◆偽ショッピングサイト、詐欺サイトの手口

<「品薄」等の表示により商品の購入を急がせる> 「品薄」、「本日限り」等と表示することによって消費者心理につけ込み、商品購入を急がせることがあります。

<割引が過大である> 通常では考えにくい販売価格の大幅な値引きを強調し、消費者心理につけ込み、商品購入を煽ることがあります。

<代金支払い方法が銀行振込のみなど限定的である> 銀行口座等への前払いのみ、クレジットカードのみ、代金引換のみなど、代金支払い方法が限定されていることが。

<会社概要に実在しない住所が記載されている> ウェブサイトに記載されている販売業者の住所が虚偽であったり、無関係の住所であったりする場合があります。

◆被害に遭ってしまったら

<クレジットカード会社等に連絡する> 偽ショッピングサイト等にクレジットカード番号等を入力してしまった場合は、カード会社に連絡して、支払い停止を依頼する。

<ID、パスワード等を変更する> 偽ショッピングサイト等にIDやパスワード等を入力してしまった場合は、そのIDやパスワード等を利用している全てのサービスにおいて、パスワード等を変更してください。

<サイト情報や相手とのやり取りの内容等を保存する>

○商品が出品されていたショッピングサイトのURL、画像

○サイト運営会社の情報(法人名、住所、電話番号等)

○落札日時又は購入日時

○送金先の金融機関名、口座番号、口座名義人

○代金を振り込んだことがわかる資料(振込明細等)

○取引相手とやりとりした際のメール(メールヘッダも含む)、電話、郵便等の情報を時系列に整理したもの

<警察に通報・相談する> 被害に遭った場合は、ショッピングサイトのURL、画像等の資料等を持参して、最寄りの警察署へ通報・相談してください。

◆被害に遭わないために

ショッピングサイト等を利用する際は、購入手続前に次に掲げる点を確認し、手続中に支払方法等が明示された方法と異なり、銀行振込のみになるなど不審点を感じたら、すぐに手続を停止してください。また、官公庁や企業・病院等の名称を使用したサイトで不審点を感じる場合は、手続を進めず関係機関等に問い合わせてください。

○URLの「https://...」やドメインに違和感はないか

○商品価格が極端に安くないか、割引率が大きくないか

○「本日限り」等と記載するなど、購入を急かせてないか

○会社概要の内容についてインターネットで検索等を行い、企業名の盗用や虚偽の内容等が記載されていないか

○日本語が不自然でないか

Commemorating 80 Years
Since the End of WWII



PASS THE BATON

80 years on, a Hiroshima atomic bombing survivor shares her story in Sydney – join us for this rare opportunity to witness living history and honour the resilience of the human spirit.



Free event - details
via QR code

Saturday 16 August
Main event: 1-3pm
Optional activities: 3-4pm
NSW Teachers Federation
Conference Centre



折り鶴で平和の願いを届けましょう

お知らせ

今年、第二次世界大戦の終結から80年を迎えるにあたり、8月16日(土)、NSW Teachers Federation Conference Centreにて、平和記念イベント「Pass the Baton—戦後80年をこえて」が開催されます。

当日は広島から、戦争を体験された小倉桂子さん(88歳)をお招きし、未来を担う世代へ、平和の大切さを語っていただきます。

この講演会の会場を折り鶴で飾り、皆さまの平和への祈りを形にしたいと願っています。ぜひこの折り鶴プロジェクトにご協力ください。

在シドニー日本国総領事館とジャパン・ファウンデーションに設置されます折り鶴回収ボックスに、あなたの思いを込めた折り鶴をお寄せください。一羽一羽が、静かなメッセージとして未来へとつながっていきます。

<無料折り鶴ワークショップのお知らせ>

- ・7月6日(日)4-4.45pm Chatswood Library
- ・7月7日(月)10.30am-12noon Primrose Paper Arts (Matora Lane off Lower Young Street, Cremorne)

お子様は必ず保護者同伴でご参加ください。折り紙の寄付も大歓迎です。



お知らせ

参議院議員選挙の在外投票について

第27回参議院議員通常選挙に伴う在外投票の実施(予定)について、以下のとおりお知らせします。

- 公示日:7月3日(木)(予定)
- 当館における在外公館等投票
投票期間:7月4日(金)から7月14日(月)まで(予定)
投票時間:09:30~17:00
投票場所:在シドニー日本国総領事館 多目的ホール
投票に必要なもの:
(1)在外選挙人証
(2)パスポート等の写真付き身分証明書
- 日本国内の投票日:7月20日(日)(予定)

在外選挙人証をお持ちの方は、「在外公館等投票」、「郵便等投票」、「日本国内における投票」のうちいずれかを選択して投票してください。詳しくは当館ホームページ (<https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/document/japanese/consul/saninsen2025.pdf>)を御覧ください。





佐藤至子

第126回 カタツムリの話

カタツムリは英語ではsnailと言う。そのことを知ったのは中学生の時だった。当時、カタツムリとてると坊主のキャラクターのイラストが描かれている文房具を愛用しており、そこにキャラクターの名前が英語で書かれていた。英語の教科書にはカタツムリに関する話題はなかったように思うので、その文房具を使っていなければ、snailという単語との出会いはもう少し遅くなったのかもしれない。

小学生の時は、明日の天気を気にして、てるてる坊主を作ったこともあった。カタツムリもまた、身近にいる生き物の一つだった。子供にも親しみのあるモノや生き物だからこそ、それらが子供向けの文房具のキャラクターに選ばれていたのだろう、と今では思う。

大人になって、庭や路上の植栽のなかにはいるはずのカタツムリに積極的に目を向けることはなくなったが、名古屋に住んでいた時は住まいの近くに森があり、その周辺の道を歩いている時にしばしばカタツムリに出会った。一匹見つけると次々と目に入ってくる。そこが本来は生



き物たちの場所であり、人間は後から来たものなのだとすることに気づかされる経験だった。

現代の歳時記をひもとくと、「蝸牛」(かたつぶり)は六月の季語である。江戸時代の歳時記『増補俳諧歳時記 菜草』(曲亭馬琴編、藍亭青藍補、1851年刊)では夏の季語として立項され、「此月より五月に至て、霖雨あるとき、蝸牛多く出て、或は床に上り、又壁に黏く」とある。文中の「此月」は陰暦四月のこと。陰暦の四月から五月まで、長雨の降る時、カタツムリが多く現れて、床の上へのぼってくるものもあれば、壁にくっつくものもある、という。

与謝蕪村に「こもり居て雨うたがふや蝸牛(かたつぶり)」という句がある。直訳すれば、「殻にこもって、雨が降っているかどうか様子をうかがっているのだろうか、カタツムリは」となるだろうか。

梅雨どきに限らず、季節の変わり目は体調をくずしやすい。そういう時こそ、殻のなかでじっとしているカタツムリのように、無理をせずに過ごしてみたい。慌ただしく、様々なことが起こる日々だからこそ、世間の喧噪からのがれるひとときを大切にしたいと思う。

*参考文献

『増補俳諧歳時記菜草(上)』堀切実校注、岩波文庫、2000年
『蕪村句集 現代語訳付き』玉城司訳注、角川ソフィア文庫、2011年

私のドリームホーム ①9



ビルダーの見積もりはクワンティティエスティメイト(Quantity Estimate 数量見積)が出した数量から計算されていきます。それはコンクリート、ブロック、タイル、ドアやフェンスから始まりもちろん杭とその周りのサポート資材等、そしてもちろんパワーシャベルやブルドーザーなども一定の期間借りなければなりません。加えて人件費ももちろんかかります。依頼した7つのビルダーの見積もりに顔色が変わりました。その内の3つがガレージのみの見積もりだったり、ここまではこの値段だが、それ以上かかる場合はプラスしていく、という何だかよくわからない見積もりを出してくるところまでありま

した。だいぶ遅れて見積もりが届いたビルダーはアンダーピンのスペシャリストでした。ストラクチャーエンジニアが計算して出した必要なアンダーピン(杭)の数を削りコストを下げるといった物でした。そもそも家のリノベーションは家がずれないように杭を打つという目的なので、数を減らして大丈夫なのかと確認した所その計算にストラクチャーエンジニアも賛成したという事でした。

こうして私達はアンダーピンスペシャリストのビルダーと話を進めることにしました。杭を減らした図面を基にアーケテクとがカウンシルに申請をするための書類を整えることから始まりました。ここでももちろんお金が掛ります。申請料に加えてカウンシルが必要と思われるルートマップに木を守る為の書類を作成してもらい、実際にリノベーションが始まる前には木を保護してもらわなければなりません。昔はこんなに沢山の書類は必要なかったのですが、今は配管を新しくしたり、ウオータータンクの設置と木の保護などカウンシルの要望が際限ないように感じます。私達のアーケテクトは家のリノベーションの図面15枚とその他諸々の書類一式を揃えやっとカウンシルに申請する事が出来ました。ここまでで実に1年半の月日が経っていました。(マイホーム)



My Favorite Photo

自分にとって忘れることのできない写真、いつも飾っている思い出の写真、二度と撮れないシャッターチャンスの写真、大好きな人・有名人・尊敬する人との記念の一枚…など、My Favorite Photoを文章とともに送ってください。



コロナがあって、世界情勢が大変なことになって、やっと落ち着いてきた世の中で日本がますます人気になっていることは誰も知っていることです。

そんな中で自分自身としても日本の深さや素晴らしさをたくさん知る機会を最近持っています。

日本には仕事で1.5カ月に1回ほど行っていますが、家族で休暇で行く時は日本の地方に行っており、去年末には岐阜の高山に行きました。雪の降る歴史のある街は寒かったですが、本当に日本が持つ深さを感じさせてくれました。何という美しい場所でしょうか。

しんと降る雪の中、食べ歩いたのは団子から飛騨牛のお寿司、メンチカツ、肉まん。ゆったりとした時は忘れていた大切なものを思い出したようです。

あまりにも大変だったこの何年もの年月の中、ここで心が洗われた時は忘れられません。娘がこの高山の橋を雪景色の中に歩く写真は僕にとって貴重な思い出です。そしてこの高山でのホテルのプロジェクトが今、思いがけないつながりで始まります。

外食日記



TIBETAN PEACE RESTAURANT

住所: 860 Pittwater Road, Dee Why NSW 2099

電話: 0431-985-513

予算: \$20

営業時間: 木-火 11:15 am-2 pm, 4:15-9 pm

雰囲気 7、料理 8、サービス 7



今月はDee Whyにあるチベット料理です。B1のバスから見かけて気になっていた店です。店内にはダライ・ラマの写真があり、また、ランプシェードに描かれた絵や文字がチベットを感じさせます。

注文したのは、どちらも初めて食べる料理で、Non Veg Thenthuk (Tibetan homemade noodle in broth with pork) と、Aloo Pingsha (Glass noodles, potato, Black fungus with pork) (写真) です。肉は選択可能で、2品目は羊肉を希望しましたが、生憎品切れでした。

まず、Thenthukですが、スープは醤油ベースの僅かに出汁が効いたものでした。麺は長細い形状を想像していましたが、ちぎった薄い生地。薄く切られた豚肉と人参に青菜が入っていて日本の汁物にもありそうな料理でした。もう一品は、スープの色が黄色でカレー味かと思いましたが、あっさりとした塩味でした。ポテト、春雨、木耳、青菜、薄切りの豚肉と似たような具でした。どちらも熱々で身体が温まりました。

シドニーで働くこと



少し固い見出しを書きましたが、僕自身の話ではなくてスタッフのお話。店を開けてこの2年と半年の間、10代～30代、特に日本から訪れるワーホリや学生ビザの方たちと常に接して、話をしてきました。店を回していると飲食業界の方達と次々に繋がり、また噂話も含めて、本当にさまざまなスタッフにまつわる話を見聞きするものです。しかし経営者の目線と、雇われて働く人の目線が違うことは当然のことですから、考え方が一方通行にならない様、物事を俯瞰(ふかん)で捉えることにしています。

とはいえ僕は間違いなく昭和の親父ですから、基本的に若い頃から根性論や精神論、または体育会系と呼ばれるような経験、体験をもとに成り立っています。だから頭のどこかでは未だに、そんなスタンスで自らを奮い立たせるような面白いヤツ来ないかな～、なんて思ったりもしています。だけれどあらゆる層を相手に客商売をしている以上「時代」にアダプトしなければいけない部分が絶対的にあります。そんなことを教えてくれるのが、店で働きたいと言ってくれる人たちに違いないのです。

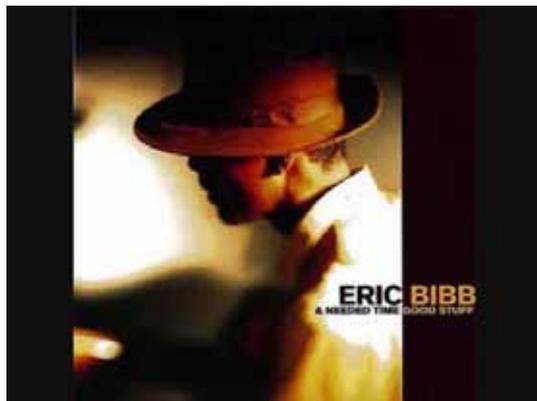
自分の持っている常識ですら、異なる世代には通じないことって多々あります。というかそれが判っているので、常識と知っている事柄を持ち出すことが間違いであったりするものです。ただ、ここで気をつけなければいけないのは、店は彼らにとって「働く場所」であり給与をもらう場所であって、何かを教えてもらう「学校」ではないって事です。40年前だったら「見て覚える！」で済んだ部分ですね。今はそれが通用しない、だから相手が理解できるように手解きをする必要が生じる。その手解きの過程で、アレができる、コレが難しい、ソレはできない、等々色々発生します。そこに消費する時間や労力は、まともに考えたら無駄なんじゃないか、と周りの人の目に

は映るかもしれません。

僕は今の今でも、パン職人であり写真家であり、広告屋でもあります。例えば商品の宣伝をするCMや何かしらの映像を作る際、それを観た視聴者に伝えたいことを理解してもらうための演出をします。その演出はターゲットとなる人の感じ方や捉え方を想像して行うわけです。かたや、僕が話す言葉や僕の行動に対する、スタッフや勤務希望者たちの反応や考え方が、まさにそういった「現代」を表す鏡の様なものに見える時があるのです。世代の違いによる言葉の理解の仕方、受け取り方であったり、そこに対する様々なレスポンスが、僕の中では貴重なデータになったりします。そして、その積みもり積もっていく「人」の表情や感情の日常ドラマが総じて、人間らしいな～と感じて、面白さに転化されます。これは、下手な日本映画なんかよりよほどバラエティに富んでいて楽しめます。逆に言うと、日常を面白おかしく描いた物語って、こんな現実から生まれて来ていたのだなと、気がきがあったりして。

「シドニーに来て知り合った人が、以前AKIPANで働いていて、すごく楽しかったと言っていたので来ました」という希望者が時折現れます。これ悪いことではないですけれど、職場の楽しさというものは、友達ができたとか、おしゃべりできるとかそんなものではなくて、辛さやキツさの中で自分にとって価値のあるものを見つけられたとか、目指すことの助けになるとか、そんなことであって欲しいと僕は本気で願っています。たかだか小さなパン屋で人生の厳しさと己の甘えをどうのと説教する気は無いですが、うちのコンセプトを理解して働いてもらう以上は、働くことの厳しさを覚えた上で、将来ここでの時間を振り返った時に「ああ行って良かったな」と思える様な時間を過ごして欲しいなと思います。

Hiroの音楽最高!



どうも、やっと風邪が治ってきたHiroです！寒くなってきましたね…。

こんな冬の夜に暖かいココアや紅茶を飲みながら聴きたい一曲を紹介します！今回はエリック・ビブの「Where The Green Grass Grows」です。

ゴスペルとしておそらく最も知られている曲の一つは「アメージング・グレース」ですが、この曲もおそらく多くの人の心をうつ、Eric Bibbによる名曲です。

彼は、1951年ニューヨーク生まれのシンガーソングライターで、ブルースやカントリーなどをミックスしたアコースティック音楽を演奏しています。オーストラリアに

も来てコンサートツアーをしており、私も8年以上前に彼の生演奏を聴きに行きました。随分前から彼の音楽が好きですが、さらに聴き込んだのはコロナ禍でした。自宅でどこにも行けない時にさまざまな音楽を徹底的に聴いて、自分でも弾き語りをする毎日を送っていたのですが、この曲を改めて聴いて心に深く響きました…。

とてもゆったりと美しいメロディーに乗せた魂からのメッセージが、きっと心を暖めてくれると思います！

私もいつか彼のように、人生の機微を音楽で共有できるようになりたいと精進しております。



ワインの話

「ワインの話」では、リーズナブルなプライスでありながら、クオリティの高いオーストラリアのワインを紹介します。

Rob Dolan True Colours Chardonnay 2023

★★★★☆

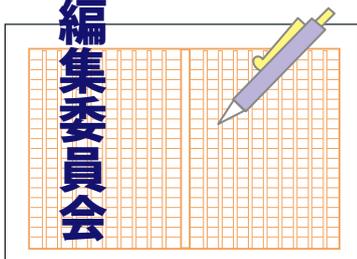
AFLのメンバーだったRobが1990年代に作り上げたYarra Valleyのワインビジネスでは既に有名なSticksも彼のブ

ランド。彼はそのワイン好きの性格でこのRob Dolanは2010年に作った新しいワインブランド。

Oakの香りが少しながらフレッシュで独特の香りのワイン。飲みやすくコクがあるのが嬉しい。



編集委員会



本誌「JCSだより」の誌面レイアウト担当者募集!

本誌「JCSだより」の誌面レイアウトを担当される方を募集します。レイアウトソフトのInDesignの経験者が望ましいですが、異なるソフトでも構いません。誌面レイアウトには、原稿内容を確認しながら適宜、修正したりする編集・校正的な作業も含まれます。そのため、日本語の読み書きがネイティブレベルの方が望ましいです。JCSだよりの発行は年12回で、毎月1日発行です。なお、少額ですが、レイアウト手当があります。応募希望者は、編集長までメールでこれまでの経験や作品などを送ってご応募ください。

マーン薫編集長(k.murn@jcs.org.au)まで。



Spirit World (原題:Yōkai, le monde des esprits)

演出・脚本:Eric Khoo

出演:カトリーヌ・ドヌーブ、竹野内豊、堺正章 他

2022年作品

●作品概要

2025年シドニー・フィルム・フェスティバルで上映された『Spirit World』は、フランス・日本・シンガポールの共同制作映画。伝説的フランス人歌手クレア・エメリー(カトリーヌ・ドヌーブ)は日本公演の成功直後に突然亡くなり、魂となって日本の地をさまよう。彼女は娘エルサを失った悲しみを抱えていた。霊となったクレアは、同じく亡くなった自分のファンのユウゾウ(堺正章)と出会う。ユウゾウは、疎遠になってしまった映画監督の息子・ハヤト(竹野内豊)に心を残していた。クレアとユウゾウは、後悔と混乱を抱えながらも、ハヤトが人生と向き合う手助けをしようとする。過去の傷と向き合いながら、魂たちは再生の旅を続ける。

感想① 舞台が日本で、あのカトリーヌ・ドヌーブが日本の俳優さんたちと共演しているのは、なんだかうれしい。竹野内豊は、年齢を重ねてもやっぱりイケオジだ。堺正章もいい味を出してる。静かに時間が流れ、音楽が詩的な雰囲気醸し出し、温かさが感じられる映画だ。葛藤を抱えているハヤトだが、最後の方では希望の光が見られ、後味がよかった。ただ、映画の中にお酒とタバコのシーンが多いのがちょっと気になった。映画の後の監督エリック・クー氏のQ&Aセッションに参加したが「登場人物が

お酒を飲んでいるシーンがたくさんあるが、これは何か意味があるのか？」といった質問があった。これに対し監督は意味深にひとこと「スピリッツ」と言って会場の笑いを誘った。題名にも含まれている「spirit(魂、精神)」を蒸留酒のスピリッツと関連させるなんて、お茶目な監督だなと思った。

(★★★★☆ ケーエム)

感想②(ネタバレ注意!) 死後の世界とは?それは人によって想像する世界が微妙に異なるように思う。Spirit Worldは私がなんとなくこんな風なのかな?こうあって欲しい!と想像する世界に近かったように思う。生きている間に十分に言えなかったことも、死後、家族や友がその気持ちを十分理解してくれることもあるのかとも思う。堺正章演じる父は、息子ハヤトを男手一つで育て、多くを語らずに亡くなった。しかし、サーフボードを母(風吹ジュン)に届けさせることで、再会が実現する。直接母から過去の経緯を聴き、ハヤトの止まっていた時計が動き出す…ショックを受け混乱するハヤト…その手助けをするのが、父が好きだったフランス人歌手のエメリーの霊…という一見はちゃめちやな流れなのだが、ごくごく自然にシュールに、だけどリアル感を持って物語は進んでゆくところが妙に安心できる作品。最後に、ドヌーブは81歳とは思えない若々しさ、申し訳ないがいつ観ても決して「演技派!」とは言えない女優だが、存在感、美貌、そして貫禄は素晴らしい。きっとニュートラルな表情でそこに座っていてさえくれれば、映画ができあがる?そんな気がする。

(★★★★☆ かつちゃん)

感想③(ネタバレ注意!) 長らく疎遠だった父が「サーフボードをお前の母親に返してほしい」という遺言を残して亡くなったことから、ハヤトは、幼い自分を残して去った母(風吹ジュン)を訪ねるための旅に出る。母との再会シーンでは、彼女の想いや、ハヤトに対する家族の温かさが丁寧に描かれ、深く胸を打たれた。この出来事が、すさんだ生活を送っていたハヤトが人生を見つめ直すきっかけとなる。父の遺言は、彼自身の後悔と、息子を思う深い愛情の表れであり、それがハヤトを救う力になったのだと感じた。また、往年の大映画スター、カトリーヌ・ドヌーブが今も現役で活躍していることに驚かされたが、彼女の美しさ、存在感、自然な演技は本当に素晴らしかった。上映後に行われたエリック・クー監督のアフタートークでは、キャスティングの理由(実はザ・スパイダースのファンだったとのこと)や、撮影にかかった日数がわずか22日間だったこと、登場人物が皆アーティストとして描かれているのは、監督自身の家族が芸術家一家である事によることなど、興味深いエピソードが数多く語られた。

(★★★★☆ 寒椿)

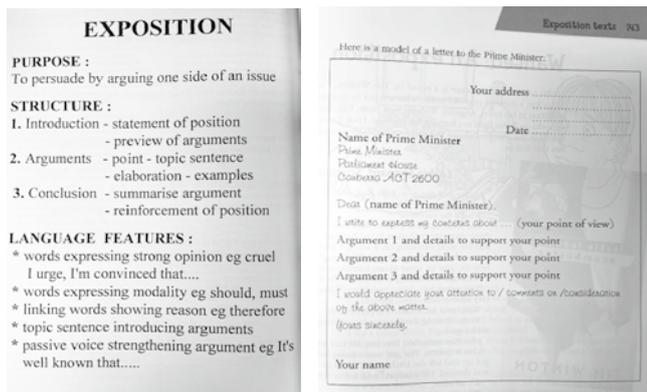




【第44回】

テキストタイプ-文章形式(6) Exposition

今まで数種類のテキストタイプについて説明してきましたが、今回のExpositionはいわゆるPersuasiveとも呼ばれ、ハイスクールでの教科で使用する中でも最も重要な文章形式です。これはいかに自分の意見を主張し相手をいかに説得させるかがポイントです。この形式は、嘆願書、陳情書、宣伝広告、企画書、プレゼンテーションの資料、また、一般生活の中の様々な状況でのレターなどの基本のスタイルとなります。



まず最初の段落(Instruction)で問題提起と自分の意見を述べます。その時にその考えに至る主要な理由を簡単に羅列します。そして次に理由毎(Argument)に段落を変えてそれぞれの理由を詳しく説明していきます。この時にメインとなる第一の理由を最初の段落とし、第二、第三、と続けていきます。それぞれの段落では、様々な情報源から資料や統計等を引用したり、実際に起こった事実なども取り上げたうえでの自分の意見を主張します。

そして「まず最初に」「次に」「更に」などのリンクワードで段落を始めることが必須条件となります。ここで大事なことは、「○○と思います」ではなく「○○するべきだ」というような断言的な表現を使うことです。そして最後の段落(Conclusion)は「それ故」などのリンクワードで始め、以上の理由で自分はこの結論となると断言するのです。

例文として、学校の制服は是か非か、について書くことにしましょう。最初の段落で、統一性、経済的、安全面、の理由から学校制服に賛成という意見にするとします。次の段落で「まず最初の理由として」から始め統一性について詳しく述べていきます。皆が同じ制服を着用することによって生徒全体が引き締まった気持ちで学業に専念できる、私服を着用すると生徒同士ファッションの競い合いなどで本来の学業に対しての意欲が削減される、等々。「次に」から始め、制服があることによって私服の購入も削減できる。「更に」遠足等に行ったときなど制服を着用していることにより迷子の可能性が低くなるなど。

このような文章は、学校での科目のレポートだけではなく、現地の子供達は幼い時から無意識的に使っているのです。例えば新しいおもちゃ等をおねだりする場合、いかに親を論理的に説得するか。自分はまずこのブランドのこの型が欲しい。それはこういった機能がついているので何かを調べるのに時間が短縮されている。高性能のため電気代も節約できる。自分の実力を挑戦させるのにベストで、集中力が高まり結果的に学業も上達する、などなど。比較的欧米人は自分の意見を主張するのは幼いころより身につけている人が多く、自分の意見を論理的に分析して主張するのが得意なようです。ところで日本語は断言する言い方より間接的な言い回しで相手に理解を求めるのが美とされていますよね。たとえば何かを禁止する時なども直接的な表現ではなく「○○はお控えください」など。なのでこのような美しい文章表現の環境で育っている日本人生徒から見ると、かなりハードルの高い文章形式ではないでしょうか。

総領事館からお願い(在留届の提出)

外国に3か月以上滞在する日本人は、最寄りの大使館や総領事館等に「在留届」を提出することが義務付けられています。大規模な災害が発生した場合など、当館では、オーストラリアの関係当局に連絡を取って邦人の被害について確認をする一方、在留届を確認して該当地域にお住まいの方に、直接ご連絡して安否を確認することがあります。在留届は、このような災害時の安否確認にも使用いたしますので、届出内容に変更(住所や同居家族の変更等)が生じた場合には「変更届」を、帰国の際には「帰国届」をご提出いただくようお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>

大きな声では 言えない話



ジャパニーズ・イングリッシュで悪かったね！

読者の方で英語で困ったことがない方はいないと思います。ほとんどの方が、移住当初、英語で何を言っているのかまったくわからない、英語で話しても通じない、という経験をされているのではないのでしょうか。

私も人後に落ちず、英語ちんぷんかんぷんな時を過ごしました。シドニーに来て間もない頃、コーヒーでも飲んでゆっくりしようと、街角のカフェ(と思しきところ)に入って、オーストラリアのコーヒーと言えばカプチーノと聞いていたので、恐る恐るカプチーノとやらを注文してみました。もちろん英語で！「カプチーノ、プリーズ！」

店員はわかったとばかり、カウンターの奥に入って何やら作り出したのを見て、注文が通じてホッとした私です。なにせ、ハワイのマクドナルドで何度「フィレオフィッシュ！」と言っても通じず笑われ、バリ島の旅行エー

ントで航空券を買った際、Airport Taxと書いてあるのを見て、(空港までのタクシー代も入っているのね)と勘違いした前科のある私です。

しばらくすると店員が空のカップとポットを持ってきました。ポットからコーヒーを注ぐのだなと思っていると、なんと！

紅茶が出てくるではありませんか！「注文したのはコーヒーで、紅茶じゃないです。あなた間違ってますよ！」と、英語で文句を言いたいのですが、もちろん言えない私はニコニコ笑顔で、(はい、注文したのは紅茶です)という顔をしていました。(情けない)

「カプチーノ」の発音が、「カップ・オブ・ティー」の発音に似ていることを知ったのは、それからしばらく後のことでした。(笑)

漂流したジョン万次郎が日本に戻り、日本人に教えた英語の単語表に、水をワタ、国をネション、日本をチャップン、氷をアイシ、などと表記していたことを知り、まあ私のジャパニーズ・イングリッシュもジョン万次郎並みだということを知っただけで、少しはホッとしました。

いまでは問題なく、指で差さずに英語で注文してカプチーノがちゃんと出てきますよ。(ホッ) (英語恐怖症)



じわじわと広がる日本人の外国人差別

日本では6月に東京都議選が、7月には参議院選挙があります。驚いたのが、外国人を排除する政策を掲げる政党があることです。少し前から日本では外国人バッシングの動きが顕著です。しかもSNSによる根拠のない流

言飛語とでもいうべきフェイクニュースが流されて、外国人は怖い存在、外国人は犯罪者、外国人は日本から出て行け！という世論が作られているようです。

移民の国オーストラリアに暮らし、多文化・多民族政策を身を以て感じている私たちにとっては、そんな日本のSNS世論は、一部とはいえ、次第に広がっていく様子を見ると、とんでもなく危険なことだと感じます。

結局、身近に外国人との付き合いのない人が多く、何も知らずただ風説に一方的に惑わされているようです。悪い人や犯罪者は、日本人にも外国人にもいるという当たり前のことに気づいてもらいたいですし、異なる世界の人たちとの共生はとても魅力的だということを知ってもらいたいですね。もちろんうまくいかない時もありますが、それはお互い様です。(楽観小僧)

スポーツ天国



日本、豪州、韓国に続くのは、どこの国？

2026年男子サッカーワールドカップ出場をかけたアジア最終予選ですが、すでに、日本、オーストラリア、イラン、韓国、ウズベキスタン、ヨルダンの6か国の出場が決まっています。残り2枠をかけて、10月から第4ラウンド、インドネシア並びに中東5カ国との戦いが始まり



ます。

グループ勝者の2か国が本大会に出場でき、2位の2か国が大陸間プレーオフ出場をかけた次の大会に進みます。オーストラリアのお隣り、インドネシアにも頑張ってもらいたいものです。(ぴか)

会員の皆さんからの情報も受け付けています。Eメールは、kenerit@gmail.comです。よろしくお願いします。(ぴか)



仏教語からできた 日本語 その226

渡部重信
sydneyhongwanji@gmail.com
浄土真宗本願寺派[西本願寺]
オーストラリア開教事務所長



法律Q&A 弁護士に 聞いてみよう 211

主任弁護士 林由紀夫 (H & H Lawyers)

邪魔(じゃま)

日本語で「おじゃまします」という言い方は、丁寧な挨拶をする時に用いられています。「じゃまくさい」と言えば、めんどろなこと、「じゃまが入った」と言えば、支障となる何かが起こった事を意味しています。現代でもいろんな使われ方をしている言葉です。

もとは仏法をさまたげ、修行をさまたげる魔を、正しくないという意味を込めて「邪魔」と呼んでいました。魔とは、インドの古代語の一つサンスクリットのmaraを音写して「魔羅」と書き表し、それが「魔」という一字で表わされるようになりました。

目的の達成を目指す人にとって、予想外の出来事はまさに自分にとって「邪魔」な事です。晴れて欲しい時に降る雨や、降ってほしい時に続くカンカン照り、これらも邪魔な現象です。時には、自分の思い通りに仕事をさせてくれない上司や、指示通りに動いてくれない部下のことも邪魔に思うことでしょう。

ただ、忘れてはならないことは、始めから邪魔者がこの世に存在しているのではないということです。一つの結果だけを善とし、都合の悪いものを遠ざけようとする心こそが、邪魔なものを生み出すのです。

そして敵と味方に分ける考え方に問題があることに、私たちは気がつかねばならないと思います。アメリカを例に持ち出すまでもないですが、自分たちの見方だけが正しいとして、善と悪を決めつけ、悪をやっつけるという方策を現在もとり続けています。トランプ氏が大統領になって更にこの考え方が加速度的に進化しているように思うのは私だけではないでしょう。平和のためと言って爆弾を落とすことが、はたして本当に平和に結びつくかどうか、考えてみたら直ぐにわかることでしょう。

邪魔はつきものだから辛抱しなさい、という話ではありません。時には邪魔者を作り出す自分の心と向き合う必要もあると思います。そこから、他人を見る目も、この世の見方も、きっと変わってくるはずだと思います。

お釈迦様は魔を降伏させる降魔力(ごうまりき)の持ち主でしたが、その力は決して邪魔者を排除するものではありませんでした。お釈迦様の持っていたのは物事の本質を見つめる力です。それによって、邪魔者を作り出していく根本にある執着から解放されたのでした。今こそお釈迦様に学ぶ必要がある時だと感じることで、

合掌

飲酒運転で有罪になった場合、本当に罰金だけで済むの？

Q:先日、ニュートラルベイで飲酒運転により警察に止められ、警察署での再検査され、飲酒運転が確定してしまいました。パーティーでワインを2~3杯飲んだこともその場で認めました。その後、警察から「Court Attendance Notice(裁判所出廷通知)」を受け取り、再来週の金曜日に裁判所へ出廷するよう求められました。知人から「弁護士を依頼せず、罪を認めて罰金を払った方が安く済む」と言われたのですが、本当にそれで問題ないのでしょうか？

A:結論から言うと、「罪を認めて罰金で終わり」と軽く考えるのは非常に危険です。NSW州において飲酒運転はれっきとした刑事犯罪であり、有罪になれば前科(criminal conviction)が残ります。この前科は一般的に最大10年間取り消すことができず、就職、ビザ申請(オーストラリア以外の国でも)、生命保険や住宅ローン申請などにも悪影響を及ぼす可能性があります。

本件の事実関係からして、容疑を取り消したり、裁判で無罪を勝ち取ることは難しいと思います。しかし、「Conditional Release Order without conviction(有罪判決なしの条件付き釈放)」という判決を取ることは、可能かもしれません。これが認められれば、前科はつきません。この判決を得るためには、事前の準備と適切な申し立てが不可欠です。まず確認すべきは、あなたの血中アルコール濃度(BAC)が下記のどの範囲に該当していたかです。通常、出廷通知と一緒に送られる書類の中にBACが明記されています。

Low Range (0.05%~0.079%)、Mid Range (0.08%~0.149%)、High Range (0.15%以上)

経験上、Conditional Orderが認められやすいのは初犯かつLow Rangeのケースに限られることが多く、Mid Range以上になると、よほど特別な事情がない限り認められるのは難しいとされています。もし相談者が初犯で、かつBACがLow Rangeであれば、Conditional Orderを目指す価値は十分にあります。その場合、以下のような準備が重要になります: Character Reference Letter(上司や知人からあなたの人格を評価する手紙)、反省文(簡潔に自らの非を認め、再発防止を誓う)、Drink Driving講習の受講(例: Traffic Offenders Program)。これらはすべて、裁判官に対して「反省している」「再発の可能性が低い」と伝えるための材料になります。裁判において、適切な主張ができなければ、不要に重い処分(長期間の免許停止や有罪記録)を受けるリスクがあるので、費用はかかるとはいえ、弁護士に依頼することを強くお勧めします。仮にConditional Orderが取れなくても、罰金の減額、免許期間の短縮が可能になるかもしれません。

●今月の表紙 Shimane Art Museum, Matsue

Matsue, the capital of Shimane is known as the “City of Water” due to its many lakes and rivers. The Shimane Art Museum offers a breathtaking view of Lake Shinji at sunset, with vibrant hues reflecting off the peaceful waters.

Nearby, Izumo Taisha, one of Japan’s oldest and most sacred Shinto shrines, is recognised as a “power spot” for spiritual energy. Believed to be where deities from across Japan gather, it is a revered destination for those seeking blessings in love, health, and fortune.

Both locations offer a perfect blend of natural beauty and deep spiritual significance.



Photo and comments by David Jang

編集後記

▼シドニーの物価高、ちょっと異常ですよ！食料品の値段は特に高くなったと感じます。スーパーで買い物をすると100ドル近く使ってしまうことも珍しくありません。物価高は洪水や輸送料の値上げ等の影響もあるのかもしれませんが、2024年にColesやWoolworthsといった大手スーパーマーケットが記録的な利益を出したというニュースを聞くと、「儲けすぎ！」と感じずにはられません。▼また、食料品以外では家賃の高騰も大きな問題としてメディアに取り上げられています。これは、急増する移民に対して住宅供給が追いついていないことが原因と言われているので、政府には移民の受け入れ数をもう少し調整してほしいです。(クレマチス)

シドニー日本クラブ役員

名誉会長	在シドニー日本国総領事
相談役	Chalker 和子
会長	渡部 重信
副会長	Costello 久恵
副会長	水越 有史郎
理事	阿部 直子
理事	斉藤 なお子
理事	Hodgkinson 恭子
専門理事	林 さゆり(親睦の会会長)
専門理事	Murn 薫(編集委員会編集長)
専門理事	Costello 久恵(シティ校代表)
専門理事	小柳 淳子(ダンダス校代表)
専門理事	水越 有史郎(教育支援委員会・エッジクリフ校代表)
事務局	松隈 由紀子(事務局長)・Richter 幸子(会計)
監事	岩佐 いずみ(会計監査)・多田 将祐(会計監査)
クラブ代表	シドニーソーラン踊り隊(渡部 重信)
	JCSフラアロハ(Gault 良子)
	ソフトボール部(安達 ^{さだのり} 定儀)
編集委員会	マーン薫(編集長)・渡部重信・水越有史郎
	西牟田佳奈・佐藤 薫・大塚藤子・林由紀夫・多田将祐
	坂口 潤・斉藤なお子・大塚るる・松下友紀



投稿原稿募集！

会員の方の生の声を募集しています。本誌を読んでの感想や、誌面に対する注文、会に対しての要望、日頃感じていることなど、何でも構いません。皆さんからの率直なご意見や、誌面に対する感想などが、今後の誌面作りに多いに役立ちます。また、絵や写真、詩、俳句、短歌などでも構いません。お気軽にお寄せください。

原稿は、趣旨を変えない範囲で手を加える場合があります。文字数は最大1000文字です。投稿原稿は、誌面や内容、時期などの都合により掲載を見合わせる場合がありますので、ご了承ください。

告知板について

「告知板」は会員の方が「売ります」「買います」「教えます」など、個人の広告を掲載するコーナーです。会員の方なら、一回に限り無料で掲載できますので、ご利用下さい。

JCSだより原稿送付先

原稿は毎月15日迄に、マーン薫編集長宛に、またはJCS事務局宛に、Email (k.murn@jcs.org.au)か郵送にてお送りください。

JCS事務局連絡先

本誌やJCSに関するお問い合わせは、Japan Club of Sydney Inc.
PO Box 1690, Chatswood NSW 2057 電話:0421-776-052 (9時~18時)
Email:jcs@japanclubofsydney.org (松隈由紀子)まで。

会員特典

JCSの会員の皆さんが受けられる特典です。
ぜひ、ご利用ください。

日本ブレンセンターオーストラリア(NBCA)

Suite 23, 9 Milray Street, Lindfield 2070

Phone: 0404-027-407

Email: nbca.yamaguchi@gmail.com

www.nbca.com.au

担当: 人材 加藤、翻訳 山口

移民局に提出する戸籍謄本と書類の英語への翻訳をJCSの会員の皆様には20%割引で承っております。長期短期の人材紹介及び人材登録をきめ細かくお世話させていただいております。皆様のご連絡をお待ちしております。

甘利会計事務所

Amari Tax & Accounting

Suite 2, Level 2, 88 Pitt Street, Sydney 2000

Phone: (02) 9223-7448

Email: info@taxjp.com.au

新規顧客に特典

JCS会員の皆様のタックス・リターンの申請・作成に当たり、料金から15ドルを割引いたします。お支払いの際にこのクーポンをご提示下さい。同時にお二人以上で申請される場合にも、1枚で全員に適用できます。

ほんだらけフル・オブ・ブックス

Level 2, 39 Liverpool Street, Sydney 2000

Phone: 02-9261-5225 Email: hondarake@gmail.com

Website: http://fullofbooks.com.au

シドニー最大の日本古書籍買取・販売店。海外にいても手軽に日本の本・CDなど選べる嬉しい店内在庫8万点をご用意しています。買い取りも随時受付中。

JCS会員の方へは、本・CD・DVDのお買い上げを5%特別割引致します。JCS年会費支払いのコピーをご提示下さい。(セール商品や化粧品など一部除きます、ご了承下さい)

本誌広告案内

広告締切は毎月15日です。広告(掲載できるアートワーク)を、メールか郵送で、
jcs@japanclubofsydney.orgまたはPO Box 1690, Chatswood NSW 2057まで送付ください。

広告スペース	広告サイズ	料金 (1回のみ)	会員割引料金 (1回のみ)	会員割引料金 (6~11ヵ月)	会員割引料金 (12ヵ月以上)
1ページ	横18cm×縦27.0cm	\$ 220.00	\$ 176.00	\$ 154.00(月額)	\$ 132.00(月額)
1 / 2ページ	横18cm×縦13.2cm	\$ 132.00	\$ 99.00	\$ 88.00(月額)	\$ 77.00(月額)
1 / 3ページ	横18cm×縦8.6cm	\$ 99.00	\$ 77.00	\$ 66.00(月額)	\$ 55.00(月額)
1 / 6ページ	横8.7cm×縦8.6cm	\$ 55.00	\$ 44.00	\$ 38.50(月額)	\$ 33.00(月額)

広告を申し込む際は、上記のサイズ・期間・料金を明記の上、完成された広告(正しい広告サイズで、読みやすく仕上がったアートワーク)を、事務局宛に郵送かメールでお送りください。銀行振込は以下の口座宛にお振り込みください。締切は毎月15日必着です。

※広告内容が本誌に相応しくないと判断した場合、掲載をお断りすることがあります。ご了承ください。

※JCSでは本誌掲載の広告内容に関しては一切責任を負いかねますので、その旨ご了承ください。

会費納入 料金

支払方法

■会費納入届または広告原稿を小切手と共にJCS事務局まで郵送する場合

小切手の宛名は「Japan Club of Sydney Inc.」でお願いいたします。

郵送先: Japan Club of Sydney, PO BOX 1690, Chatswood, NSW, 2057

■会費納入届または広告原稿を郵送またはメールで送り、会費を銀行振込する場合

振込時に、登録会員名(フルネーム)と電話番号をDescription/Reference欄に必ず入力して下さい。

お名前がない場合は、支払い元不明で未払い扱いになるためご注意ください。

振込先 Account Name: Japan Club of Sydney Inc. BSB No: 032-002 Account No: 51-3156

■会費納入届をオンラインでする場合 → <https://forms.gle/AD7bG13tdPCs2SJB8>

会員継続の場合は、会費納入届を
提出してください。
オンラインの場合は **こちら**